

令和6年度 学年別教育課程表

B 表

(表 面)

教育局	後志
-----	----

北海道小樽桜陽高等学校	全日制課程
-------------	-------

学科	普通科
----	-----

学級数	第1学年	5
	第2学年	5
	第3学年	5

教科	学年		1 年	2 年	3 年
	科目・標準単位数	類型	単位制	単位制	単位制
国語	現代の国語	2	2	2	
	言語文化	2	2		
	論理国語	4		2	2
	文学国語	4			
	国語表現	4			
	古典探究	4		2	2
	○現代文研究A	2			2
	○現代文研究B	2			2
	○小論文研究	2			2
	○文学研究	2			2
	○国語教養	2			2
地理歴史	地理総合	2	2		
	地理探究	3		4	
	歴史総合	2	2		
	日本史探究	3		4	
	世界史探究	3			
	○歴史と地理	2		2	
	○発展日本史	2～3			2～3
	○発展地理	2～3			2～3
公民	公共	2		2	
	倫理	2			
	政治・経済	2			3
数学	数学Ⅰ	3	3		
	数学Ⅱ	4		4	
	数学Ⅲ	3			3
	数学A	2	2		
	数学B	2		2	
	数学C	2			3
	○数学研究Ⅰ	3			3
	○数学研究Ⅱ	3			3
	○数学研究Ⅲ	2			2
	○数学研究Ⅳ	2			2
	○数学研究Ⅴ	3			3
	○発展数学Ⅰ	4			4
	○発展数学Ⅱ	2			2
	○発展数学Ⅲ	3			3
理科	○数学応用	2			2
	科学と人間生活	2			
	物理基礎	2	2		
	物理	4		5	
	化学基礎	2		2	
	化学	4			5
	生物基礎	2	2		
	生物	4		2	
	地学基礎	2		5	
	地学	4		2	
	○理科探究A	2			2
	○理科探究B	2			2
	○理科探究C	2			2
	○生物研究	2			2
	○物理研究	2			2
	○理論化学	3			3
	○生活の科学	2			2

B 表

(裏面)

北海道小樽桜陽高等学校

全日制課程

学科

普通科

教科	学年		1 年	2 年	3 年
	科目・標準単位数	類型	単位制	単位制	単位制
保健体育	体育	7～8	2	2	3
	保健	健	2	1	
	○生涯スポーツ	2			2
芸術	音楽	I	2	2	
	音楽	II	2		2
	音楽	III	2		
	美術	I	2	2	
	美術	II	2		2
	美術	III	2		
	工芸	I	2		
	工芸	II	2		
	工芸	III	2		
	書道	I	2		
	書道	II	2		
	書道	III	2		
	○音楽実技	3			3
	○美術表現	3			3
外国語	英語コミュニケーションI	3	3		
	英語コミュニケーションII	4		4	
	英語コミュニケーションIII	4			4
	論理・表現I	2	2		
	論理・表現II	2		2	
	論理・表現III	2			2～4
	○実践英語A	3			3
	○実践英語B	2			2
家庭	家庭基礎	2	2		
	家庭総合	4			
情報	情報	I	2	2	
	情報	II	2		
理数	理数探究基礎	1			
	理数探究	2～5			
商業	ビジネス基礎	2～4			2
	○アプリケーションソフト	3			3
家庭	保育基礎	2～6			2
各学科に共通する各教科・科目の計			29	29	24～29
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0	0	0～5
学校設定教科に関する科目の計			0	0	0
総合的な探究の時間			1	1	1
合 計			30	30	30
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1
備考			(1)地理探究又は日本史探究から1科目2単位を選択履修すること。 (2)物理、生物、音楽Ⅱ、美術Ⅱ、歴史と地理から1科目2単位を選択履修すること。但し物理、生物は3年次以降に継続履修すること。 (3)現代の国語、数学Bから1科目2単位を選択履修すること。 (4)化学(5単位)又は理論化学(3単位)及び物理研究(2単位)と生物研究(2単位)から1科目のいずれかを選択履修すること。 (5)数学Ⅲ(3単位)と数学C(3単位)、又は数学研究Ⅰ(3単位)と数学研究Ⅱ(3単位)のいずれかの組合せを選択履修すること。 (6)数学研究Ⅲ、発展数学Ⅱ、地理探究、日本史探究から1科目2単位を選択履修すること。 (7)理科探究A、理科探究B、理科探究C、実践英語B、生物研究から1科目2単位を選択履修すること。 (8)実践英語A、発展数学Ⅲから1科目3単位を選択履修すること。 (9)発展日本史、発展地理から1科目2単位を選択履修すること。 (10)論理・表現Ⅲ(4単位)、又は論理・表現Ⅲ(2単位)とビジネス基礎(2単位)の組合せで計4単位を選択履修すること。 (11)現代文研究B、国語教養から1科目2単位を選択履修すること。 (12)発展地理、発展日本史、政治・経済、音楽実技、美術表現から1科目3単位を選択履修すること。 (13)小論文研究、生涯スポーツ、保育基礎、数学応用から1科目2単位を選択履修すること。 (14)実践英語A、アプリケーションソフトから1科目3単位を選択履修すること。 (15)文学研究、生活の科学から1科目2単位を選択履修すること。 (16)化学は化学基礎の履修後に履修すること。 (17)音楽Ⅱは音楽Ⅰを、美術Ⅱは美術Ⅰをそれぞれ履修後に履修すること。 (18)音楽実技、美術表現の履修条件はない。		

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。